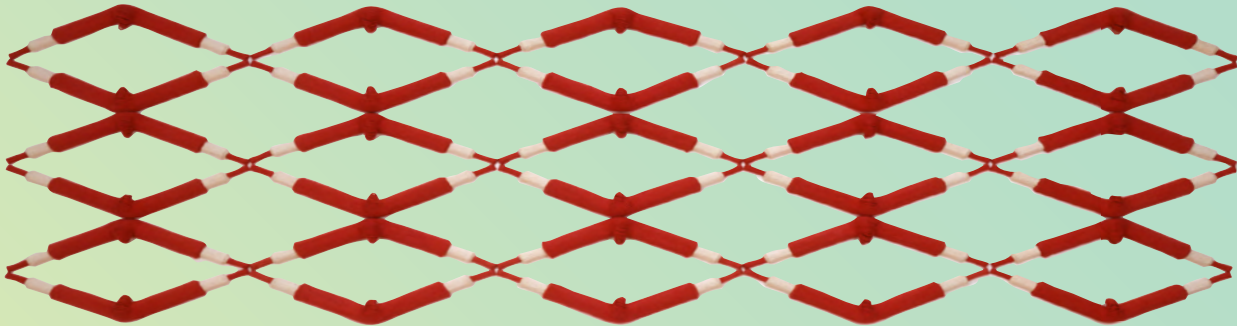




アンディ・ウォーホル《花》1970年 当館蔵 ©2024 The Andy Warhol Foundation for the Visual Arts, Inc. / ARS, NY & JASPAR, Tokyo E5511

イメージと素材の饗宴

シンフォニー・オブ・アート



小林尚美《Ito-83》1986年 当館蔵

Symphony of Art

Festivities of Images and Materials

2024.4.20|土| - 6.23|日|

群馬県立館林美術館 Gunma Museum of Art, Tatebayashi

開館時間：9:30-17:00(最終入館は16:30まで) 休館日：月曜日(4月29日、5月6日を除く)、5月7日(火)

主催：群馬県立館林美術館 観覧料：一般 620(490)円、大高生 310(240)円

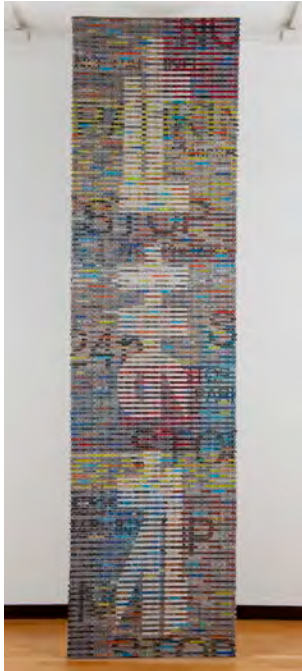
※()内の観覧料は、20名以上の団体割引料金 ※中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は無料

※群馬県在住の65歳以上の方は平日のみ2割引

〒374-0076 群馬県館林市日向町2003 Tel.0276-72-8188(代表) Fax.0276-72-8338 <https://gmat.pref.gunma.jp/>



梅沢和木《マジェスティック・ハザード》2012年 個人蔵(当館寄託) Courtesy of CASHI



1. クロード・ヴィアラ《無題》1979年 当館蔵
 2. ニルス・ウード《ナラの葉》1986年 当館蔵
 3. 出居麻美《on the road》2009年 作家蔵
 4. 戸谷成雄《景体のパロッド》2002年 当館蔵
 5. パブロ・ピカソ「博物誌」(ピュフォン著)より「ヒキガエル」1936年(1942年刊行) 当館蔵 © 2024 - Succession Pablo Picasso - BCF (JAPAN)
 6. 徂徠友香子《Entropia》2017年 作家蔵 Photo: Naoki Mizuno

多くの音で構成される交響曲のように、アート作品も多様な要素が集まることで作られているものがあります。この展示会は、アート作品の表現や成り立ちを「集める」という視点から注目し、当館コレクションを中心に様々な作品を紹介するものです。

まずはアート作品の表現に「集められた」要素を探していきます。パターン化した色や形を集積した表現による絵画、同じモチーフを集めて構成した立体などのほか、ストーリーを伝えるために多くのモチーフが集められた物語的な表現を紹介します。また同じ素材を集めたり、異なる素材を積み重ねたりする表現も取り上げます。

古今東西で生み出されてきた「博物誌」は、植物など自然の事象を紹介するため多くの図説を集めた書籍となり、近代以降、芸術家たちによって版画集として制作されました。今回はピカソによる『博物誌』(ピュフォン著)など、主に動物を描いた版画集を紹介します。

そして繊維素材を集めて制作される「ファイバーアート」作品も紹介します。当館コレクションや、ゲスト・アーティストによる展示に加え、染織作品の紹介を活動方針のひとつとしてファイバーアートを収集してきた群馬県立近代美術館のコレクションから作品を紹介し、開館50周年を迎える同館の活動にも触れます。モチーフや素材が集まることで響きあい、個性豊かな表現を見せてくれるアート作品の世界をお楽しみください。

【会期中のイベント】

*各事業の詳細・申込方法は、HPをご覧ください。直接お問い合わせください。
<https://gmat.pref.gunma.jp/>



■アーティストトーク

6/8(土) [申込不要・要観覧料]
 14:00-14:30 出居麻美(いでい・まみ)氏
 14:30-15:00 徂徠友香子(そらい・ゆかこ)氏

■ワークショップ「あなたもファイバーアーティスト！」

6/9(日) 13:00-16:00
 [要申込・別館ワークショップ室・参加費500円・先着24名]
 講師: 出居麻美氏、徂徠友香子氏(出品作家)

■演劇ワークショップ「響きあう「ことば」と「からだ」

5/12(日) 13:00-16:00 [要申込・講堂・先着25名]
 ファシリテーター: 加藤真史氏(劇作家、演劇/微熱少年)
 助言者: 演劇公演出演者

■学会員による作品解説会

5/15(水)、6/16(日) 各日14:00-(約40分) [申込不要・要観覧料]

■たて☆びじゅつ部

「展覧会ポスターでエコバッグをつくろう」

5/18(土) 13:30-15:30 [申込不要・講堂] *自由な時間に参加できます

■たて☆キッズウォーク

5/11(土)、6/22(土) 各日13:00-15:30 [申込不要・中学生以下対象]
 *自由な時間に参加できます *参加記念品付き

■ポンポン・ツアー

4/28(日) 14:00-14:30 [申込不要] *参加記念品付き

■群馬近美50周年記念「近美×館美連携イベント」 展覧会チケットで記念缶バッジをプレゼント

本展会期中(4/20-6/23)、本展と群馬県立近代美術館の「コレクションのつくりかた/つたえかた」展を両方を観覧されたお客さまに、50周年記念オリジナル缶バッジをプレゼントします。詳細は館HPをご覧ください。

【インフォメーション】

*詳細は各HPをご覧ください。

- 群馬県立館林美術館 別館ワークショップ室
 演劇公演 / 微熱少年 vol.7 「めいく みい すまいる、あげいん」
 [俳優] 大竹直の一人芝居「見えないけど本当のこと」
 5/22(水)-6/2(日)
<https://engekibinetsu.stage.corich.jp/stage/277110>
- 群馬県立近代美術館
 「開館50周年記念展 コレクションのつくりかた / つたえかた - 日本と西洋の近代美術 -」 4/20(土)-6/23(日)
 Tel.027-346-5560
- 足利市立美術館
 「コレクション展2024」 4/20(土)-6/30(日)
 Tel.0284-43-3131
- 館林市第一資料館
 「第10回新収蔵資料展」 4/27(土)-9/1(日)
 会期中展示資料の入れ替えあり
 Tel.0276-74-4111

【交通案内】

- 車: 東北自動車道 館林I.C.から約9km
 北関東自動車道 太田桐生I.C.から約15km
- バス: 東武伊勢崎線「館林駅」西口から、
 多々良巡回線バスにて「県立館林美術館前」下車すぐ。
 「多々良駅」または「館林駅」西口から、多々良線バス(火・木・土のみ運行)にて、「美術館西」下車、徒歩5分。
- 徒歩: 「多々良駅」から約1.2km(徒歩約20分)
- タクシー: 「館林駅」から約4km(タクシー約10分)

【東京都内からのご案内】

- 浅草駅または北千住駅から東武スカイツリーライン・伊勢崎線にて館林駅または多々良駅下車。特急「りょうもう」の場合、浅草駅(北千住経由)～館林駅の所要時間は約60分。
- JR宇都宮線ご利用の場合は、久喜駅で東武伊勢崎線に乗り換え。久喜駅～館林駅の所要時間は約30分。

【バス時刻表】

○多々良巡回線

平日・土			日・祝 (★は駅と美術館直通)		
館林駅西口	県立館林美術館前	館林駅西口	館林駅西口	県立館林美術館前	館林駅西口
8:55	9:22	9:38	9:05 ★	9:17	9:29
9:55	10:22	10:38	9:55	10:22	10:38
10:55	11:22	11:38	10:55 ★	11:07	11:19
11:50	12:17	12:33	11:35	12:02	12:18
13:40	14:07	14:23	13:20 ★	13:32	13:44
14:35	15:02	15:18	14:00	14:27	14:43
15:30	15:57	16:13	15:05 ★	15:17	15:29
16:25	16:52	17:08	15:45	16:12	16:28
			16:45	17:12	17:28

○多々良線(火・木・土のみ)

多々良駅	美術館西	館林駅西口	館林駅西口	美術館西	多々良駅
9:10	9:14	9:53	10:15	10:46	10:58
11:10	11:14	11:53	12:15	12:46	12:58
			14:10	14:41	14:53



群馬県立館林美術館

〒374-0076 群馬県館林市日向町2003
 Tel.0276-72-8188(代表) Fax.0276-72-8338
<https://gmat.pref.gunma.jp/>